

ロキグループの事業は多くの皆様に支えられて成り立っています。その感謝の気持ちを社会貢献活動という形に変えて、社会・環境・地域に恩返しが出来ればと考え、少しでも多くの人に喜んでもらいたい想いで活動を行っております。

■地域活性化・支援活動

- 【医療従事者への支援】新型コロナウイルス感染症の治療・感染拡大防止活動に従事する医療従事者・関係者への支援および医療体制の強化に貢献するため、当社の国内生産拠点がある地方自治体（富山県・上市町・滑川市・福岡県・広川町）へ総額5,000万円の寄付を行いました。（2021年9月）
- 【赤い羽根共同募金への寄付】東京都共同募金会を通して「赤い羽根共同募金」への寄付を行いました。（2021年3月）
- 【災害備蓄品の寄贈】当社が災害時に使用するために備蓄している非常災害用食料品を社会福祉協議会を通じて品川こども食堂へ寄贈しました。（2021年2月、4月）
- 【タオルの寄贈】社員からタオルの寄付を募り、新型コロナウイルス感染症対策支援として品川区の障がい者就労支援センターへ寄贈しました。（2021年1月）
- 【インターンシップの受け入れ】北陸事業所にて高校生への就労体験の場を提供しました。（2020年12月）
- 【募金活動】地元広川町社会福祉協議会を通して「赤い羽根共同募金」への募金をするため、九州事業所内に募金箱を設置しました。（通年）
- 【応急手当訓練】有事の際の救命活動に対応できるように本社にて応急手当訓練を実施しました。（2020年11月）
- 【地域スポーツ振興】ロキグループの拠点である東京、富山、福岡、それぞれの地域との融合を図る目的でスポーツ振興活動を行いました。北陸事業所地域では社会人硬式野球チーム「ロキテクノ富山(RBT)」の運営・活動を行いました。また、プロ野球チーム「横浜 DeNA ベイスターズ」、「福岡ソフトバンクホークス」の活動を支援しました。（通年）
- 【野球教室の開催】上市町や富山市の地元の小学生に向けて、RBT選手がコーチとなり、少年野球技術レベルの向上を目的とした野球教室を開催しました。（2020年11月）
- 【パラスポーツ支援】スポーツを通じて子どもたちへ夢を届けている車いすテニスプレーヤー齋田悟司選手の活動を支援しました。（通年）
- 【チャリティカレンダー市】清瀬市社会福祉協議会が主催するチャリティカレンダー市(バザーイベント)に余剰カレンダーを送り、歳末たすけあい募金に繋げる活動に参加しました。（2021年1月）

■人道支援活動

- 【途上国の学校に明かりを灯すプロジェクト】電気がない環境で勉強をしている子どもたちのため、九州事業所の屋根を太陽光パネル設置場所として貸出し、その賃料を原資としてベナン共和国（西アフリカ）の小学校に太陽光パネルと電球を設置しました。また、社員から寄付を募り、Tシャツとノートを現地の小学校の生徒に配布しました。（2020年11月）
- 【公益財団法人日本ユニセフ協会への寄付】世界中の人々が清潔で安全な水を使えるよう「水と衛生」の活動に寄付をするとともに、「ユニセフ支援ギフト」への協賛を行いました。（2021年7月）
- 【書き損じはがきの収集】社員から寄付を募って集めた書き損じはがきを日本ユニセフ協会連盟にお渡し、開発途上国の教育に関する活動を支援するため、本社・北陸事業所・九州事業所内に収集箱を設置しました。（通年）
- 【ペットボトルキャップ、プルトップ、古切手収集】集めたものを広川町社会福祉協議会へお渡し、車椅子を福祉施設に寄贈する活動や被災地支援に繋がる活動を支援するため、本社・北陸事業所・九州事業所内に収集箱を設置しました。（通年）
- 【障害者就労支援】九州事業所内で毎週金曜日にパンの社内販売をしていただき、障害者就労継続支援A型事業所であるベーカリー「手づくりパン工房ル・パン」の売り上げに協力しました。（通年）
- 【募金型自動販売機の設置】本社は「RBT」「ジョイセフ」（2021年2月まで）、九州事業所は「赤い羽根共同募金」「ジョイセフ」、北陸事業所は「RBT」「ジョイセフ」、軽井沢スタディセンターは「ジョイセフ」へ、それぞれ売上の5%が募金される自動販売機を設置し寄付を行いました。（通年）
- 【献血活動】北陸事業所にて有志による献血を行いました。（2020年12月、2021年1月）

■環境保全活動

- 【e-denpo】全社でe-denpoを使用し、植林活動の支援を行いました。（通年）
- 【みんなできれいにせんまいけ大作戦】とやま環境財団が主催する清掃活動に参加しました。（2021年7月）
- 【野球場と周辺環境美化活動】RBT選手が富山県営野球場のグラウンド整備とその周辺の公園でゴミ拾いを実施しました。（2021年7月）

